

平成18年度 定期作況報告

(9月20日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

I 気象概況

8月下旬：気温は平年比+1.7℃でやや高かった。降水量は平年比 85%で平年並みだった。

日照時間は平年比 72%でやや少なかった。

9月上旬：気温は平年比+0.6℃で平年並みだった。降水量は平年比 39%でやや少なかった。

日照時間は平年比 85%で平年並みだった。

9月中旬：気温は平年比±0.0℃で平年並みだった。降水量は平年比 137%とやや多かった。

日照時間は平年比 112%で平年並みだった。

以上本期間の気象は、気温は8月下旬がやや高かったものの、以降は平年並みで推移した。降水量は周期的に変化したものの期間合計では平年並みだった。日照時間は期間を通して平年並みだった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	19.4	17.7	1.7	17.2	16.6	0.6	15.2	15.2	0.0
最高気温 (°C)	22.4	22.4	0.0	21.0	21.1	△0.1	20.2	20.0	0.2
最低気温 (°C)	16.3	13.8	2.5	13.5	12.8	0.7	10.2	11.1	△0.9
降水量(mm)	55.5	65.3	△9.8	22.5	57.9	△35.4	81.5	59.3	22.2
降水日数(日)	7	5.0	2.0	4	4.4	△0.4	4	3.9	0.1
日照時間(時間)	34.1	47.7	△13.6	38.4	45.0	△6.6	53.3	47.5	5.8

注1. 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2. 平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

II：作況

1. 牧草

(1) チモシー・アカクローバ混播（採草型）

作況：3番草 平年並

事由

3番草：2番草の刈り取りが平年に比べて7日遅れたが、8月下旬のやや高め気温でチモシーの再生が早まった。現在の草丈は45cmで平年並みである。

調査項目		3年目草地			
		本年	平年	比較	同比
3番草					
草丈 (cm)	TY	45	44	1	
	RC	25	32	△7	

注1. TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略。

注2. 平年値は前7か年中、平成10年（豊）、平成12年（凶）を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

2) オーチャードグラス・シロクロバ混播 (放牧型)

作況：4番草 不良
5番草 平年並

事由

4番草：オーチャードグラスの草丈は平年並であった。乾物収量は 132 kg/10a で平年比は 85 であった。作況はやや不良であった。

5番草：9月20日現在のオーチャードグラスの草丈は、平年に比べて4cm低かった。目下の作況は平年並みである。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
4番草				
刈取月日(月・日)	8.30	8.30	0	
草丈 (cm)	OG	57	59	△2
	LC	—	29	—
生草収量(kg/10a)	1093	1052	41	
乾物収量(kg/10a)：4番草	132	156	△24	85
1～4番草通算	745	758	△13	98
マメ科率(生草%)	0	3.2	△3.2	
5番草				
草丈 (cm)	OG	39	43	△4
	LC	—	20	—

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクロバ「カリフォルニアラジノ」の略。

注2. 平年値は、前7か年中、平成11年(豊)、平成15年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

2. とうもろこし

作況：やや不良

事由

稈長はほぼ平年並であった。雌穂の熟度は8月下旬から9月中旬の気温が平年よりやや高く経過したため順調に進んでいる。子実の着粒は平年に比べやや少なく観察されることから、作況はやや不良と判断される。

項目	ワセホマレ			オーロラ82		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
稈長 (cm)	188	193	△5	209	214	△5

注1. 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成14年(凶)を除く

た5か年の平均値、「オーロラ82」は前5か年の平均値。
注2. △印は減を示す。

滝川試験地

I 気象概況

8月下旬

気温は平年比+2.8で極めて高かった。降水量は平年比13%で極めて少なかった。日照時間は平年比92%でほぼ平年並みであった。

9月上旬

気温は平年比+0.7℃でやや高かった。降水量は平年比132%でやや多かった。日照時間は平年比93%でほぼ平年並みであった。

9月中旬

気温は平年比+0.6℃でやや高かった。降水量は平年比31%で少なかった。日照時間は平年比153%で極めて多かった。

以上本期間の気象は8月下旬の高温・寡雨、9月中旬の寡雨・多照が特徴的であった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温(℃)	22.5	19.7	2.8	19.1	18.4	0.7	16.7	16.1	0.6
最高気温(℃)	26.5	24.2	2.3	23.6	23.3	0.3	22.1	21.0	1.1
最低気温(℃)	18.5	15.1	3.4	14.6	13.5	1.1	11.3	11.2	0.1
降水量(mm)	8	64	△56	70	53	17	16	51	△35
降水日数(日)	4	4	0	6	3	3	4	4	0
日照時間(時間)	46.4	50.3	△3.9	47.1	50.6	△3.5	63.7	41.5	22.2

注1. 滝川地域気象観測所のAMeDAS観測値。

注2. 日照時間は太陽電池式日照計(新)による。

注3. 平年値は前10か年の平均値。

注4. △印は減を示す。

II. 作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播(採草型) 作況: 3番草 不良

事由

3番草: 8月上旬、8月下旬の降水量不足で圃場は早魃気味になり生育は抑制された。オーチャードグラスの草丈はほぼ平年並み、アカクローバの草丈はやや高かった。生草収量は平年の70%、乾物収量は平年の88%であった。作況は不良である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
刈取月日(月日)	9.19	9.18	1	
草丈(cm)	OG	48	50	△2
	RC	44	39	5
生草収量(kg/10a)	718	1028	△310	70
乾物収量(kg/10a)	178	202	△24	88
1～3番草通算	641	747	△106	86
マメ科率(乾物%)	8.5	10.2	△1.7	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2. 平年値は前7か年中、平成14年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播(採草型) 作況: 3番草 不良

事由

3番草: 8月上旬、8月下旬の降水量不足で圃場は早魃気味になり生育は抑制された。チモシーの草丈は平年よりやや低かった。生草収量は平年の50%、乾物収量は平年の72%であった。作況は不良である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
刈取月日(月日)	9.19	9.18	1	
草丈(cm)	TY	33	37	△4
	RC	28	30	△2
生草収量(kg/10a)	388	782	△394	50
乾物収量(kg/10a)	90	125	△35	72
1～3番草通算	898	903	△5	99
マメ科率(乾物%)	9.0	34.8	△25.8	

注1. TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・シロクローバ(放牧型) 5番草: 良

事由

5番草: 4番草刈取り後8月中旬の十分な降水で生育は順調であった。オーチャードグ

ラス、シロクローバの草丈は高かった。生草収量は平年の110%、乾物収量は平年の133%であった。作況は良である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
5番草				
刈取月日(月・日)	9.19	9.18	1	
草丈(cm)				
OG	46	34	12	
WC	27	20	7	
生草収量(kg/10a)	753	683	70	110
乾物収量(kg/10a)	152	114	38	133
1～5番草通算	823	775	48	106
マメ科率(乾物%)	7.2	9.1	△1.9	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

2. とうもろこし

作況 平年並

事由

「3845」の稈長は低く、着雌穂高は平年より高かった。抽雄期、抽糸期はほぼ平年並みであった。熟度は平年より進んでいた。作況は平年並である。

項目	本年	平年	比較
抽雄期(月日)	8.8	8.7	1
抽糸期(月日)	8.10	8.10	0
収穫月日	—	10.2	—
稈長(cm)	245	254	△9
着雌穂高(cm)	115	105	10
熟度	黄中	糊後	

注1. 平年値は前6か年のうち平成16年(異常年)を除いた5か年の平均値。

注2. △印は減または早を示す。

注3. 供試品種は「3845」。